

# 飛び立とう 思い出を胸に

3月14日 寿都中学校卒業式



Kouhou

# 寿都

-SUTTSU-

# 4

2025 April  
No. 765

# ～みんなで作るう寿の都～

## 「寿都町の新しい未来に 向けたまちづくり」を目指して

### 令和7年度 町政執行方針

令和7年寿都町議会第1回定例会が3月3日から17日まで開会され、片岡春雄町長から令和7年度の町政執行方針、苅屋正人教育長から教育行政執行方針が述べられました。

地方を取り巻く環境は、人口減少、少子高齢化が進み、社会構造が変化する中で、生産年齢人口の減少による経済規模の縮小や労働力不足など、さまざまな社会的、経済的な課題が深刻化し、依然として厳しい状況に置かれております。

世界情勢への不安感の長期化、長引く円安の影響などによる物価高が続く中、家計の節約志向や企業の慎重な動きなどを背景に、景気回復のテンポは緩やかにとどまるなど、国内の社会情勢の動向は極めて不透明な状況にあり、国・北海道とともに、総力を挙げ対応しなければなりません。

引き続き、本町の地域資源を活用した風力発電事業及びふるさと応援寄附金事業をはじめ、まちづく

りに必要な財源の確保に努め、地域経済の活性化、創意工夫による地場産業の発展、保健、医療、福祉、教育及び住環境の充実などを図るため、町民、議会、行政が連携して、町民一人ひとりが安心して健やかに暮らすことができるまちづくりを目指し、「みんなで作るう寿の都」をスローガンに、町民皆さまとともに全力で取り組んでまいります。



## 産業振興

### ～漁業～

一昨年から続く小女子・秋さけの不漁や海水温上昇による環境変化の影響により好不漁の変動が激しいことなど、漁業を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあります。

強固な経営基盤の確立と安定化に向け、必要な組織体制の強化及び改善に対する支援を行うとともに、水産物の消費増進や交流促進など海業の展開により、浜の再生と振興に取り組んでまいります。

漁業生産の向上に向け、再生可能エネルギーを活用した海藻類の養殖実証事業を実施し、事業化を目指すとともに、第3種寿都漁港の南ふ頭と衛生管理機能の充実に努めてまいります。



### ～水産加工業～

ふるさと応援寄附金事業において、引き続き寄附者の心に響く洗練された商品を提供できるよう事業者と連携を強化してまいります。



## ～農業・林業～

高収益作物の栽培と耕作放棄地などの有効活用による公園的農場の展開を見据え、雇用創出と農村地域の活性化につなげてまいります。

計画的な森林整備に努め、有害鳥獣対策では、人材育成に重点を置き、駆除体制の安定・強化を図り、農家の生産安定と住民の安全・安心を確保してまいります。



## ～観光～

まちに活気を与えるイベント開催や歴史文化など地域資源を活用した事業展開を通じ、知名度向上と活性化を図り、地域の元気創出に取り組んでまいります。

道の駅を中心に本町の食の魅力の発信や物産品の販売強化による取り組みを加速させ、ブランド力向上を図るとともに、「寿都温泉ゆべつのゆ」では、町民の健康増進と魅力ある温泉施設として利用の増加と適正な管理運営に努めてまいります。



## ～商業～

個性ある店舗展開や消費者とのコミュニケーションによるサービスの提供など、商店街の賑わいを創出して商業振興を図るとともに、「消費者還元プレミアム商品券発行事業」などの支援を通じ、町内での消費喚起を促してまいります。



## ～風力発電～

地域振興対策を推進するため、公営企業会計による健全経営と売電益の安定確保に向けた適正な維持管理に努めてまいります。ゆべつのゆ風力発電所については、稼働26年を超え、故障に伴う部品などの調達が困難なことから解体することといたします。

洋上風力発電の導入推進に向けては、引き続き関係町村などと綿密な連携を図ってまいります。



## ～労働者対策～

南しりべし季節労働者通年雇用促進協議会との連携により、労働者の通年雇用の安定に努めるとともに、町内企業に「UIターン」で就職された方を対象に、「ふるさと就職促進奨励事業」による支援を引き続き行ってまいります。



# 健康づくり・福祉・医療分野

## ～保健・福祉・医療の充実～

誰もが住み慣れた地域で、いつまでも安心して生活が送れるよう、「健康で長生き」・「認知症になりにくい」まちづくりを目指し、各世代に応じた健康づくりを推進してまいります。

次世代においては基本的な生活習慣の定着、働く世代においては生活習慣病予防、特に糖尿病重症化予防を重点とし、各種健診の受診を勧奨していくとともに、食生活の改善を引き続き強化してまいります。

65歳以上の方には、新たに带状疱疹ワクチン接種の助成を行い、発症及び重症化の予防を図ってまいります。

地域福祉を推進し、町民が抱える複雑化・多様化した支援ニーズに対応するため、社会福祉協議会と連携して各種事業に取り組むほか、成年後見制度の普及啓発を図り、後見人などの裾野を広げる取り組みを継続してまいります。

子育て世代においては、子どもの健やかな成長のために適切な環境が確保されるよう、出産・子育て応援給付金事業を継続するとともに、育児と就労などの両立のため、病児保育事業や放課後児童健全育成事業などを実施してまいります。



診療所については、指定管理者である北海道家庭医療学センターとの緊密な連携を図り、「皆さまに愛される診療所」を目指し、住民に満足いただける医療の提供や住民が安心して暮らせる医療環境の構築と経営の健全化を図るとともに、自家用車などでの通院が難しい高齢者などから要望の多かった「眼科診療」について、札幌の専門医による「遠隔診療」を実施してまいります。

予防医療に関する活動も積極的に展開するほか、保健・福祉と連携して地域包括ケアを推進してまいります。

## ～医療保険～

国保直営診療施設である診療所との連携により、予防を重視した保健事業を継続的に実施し、医療費の適正化を推進するとともに、引き続き北海道と連携を密にして、国保会計の健全な財政運営に努めてまいります。

後期高齢者医療制度についても、被保険者の方々が安心して医療を受けられるよう、広域連合と連携し制度の安定運営に努めてまいります。



# 生活環境分野

## ～快適な生活環境と住民サービス～

町民の良好な生活環境を保つため、じん芥処理やし尿処理事業の適切な運営と、簡易水道・公共下水道事業については、公営企業会計による健全経営と施設の適切な維持管理に努めてまいります。

町道、橋梁及び公営住宅の計画的な維持管理を行うとともに、快適な居住環境を維持するため、住宅リフォーム及び住宅取得などの奨励事業を引き続き実施してまいります。

空き家対策では、町民の安全安心、生活環境の改善を図るため、建物の除却事業を促進してまいります。

河川については、自然災害に対応すべく、適切な維持管理に努めてまいります。



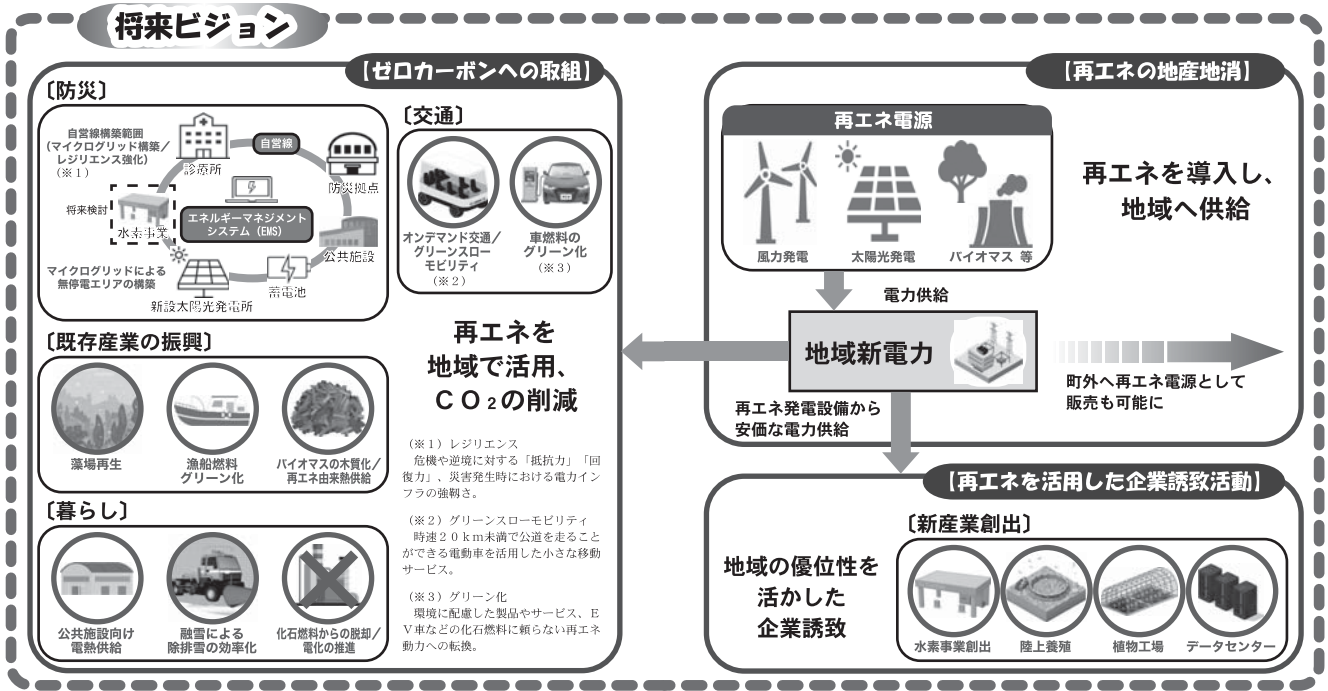
# まちづくり分野

## ～まちづくり振興～

人口減少、少子高齢化などの地域が直面する構造的な課題に対し、さまざまな地域資源と地域の特性を生かした持続可能で活力ある地域社会の仕組みを目指し、令和5年度策定の「CO<sub>2</sub>フリーの循環型地域社会づくりに向けたエネルギービジョン」での方向性も踏まえ、地域で生まれた再生可能エネルギーを地域で有効活用するとともに新たな産業の創出にもつなげ、行政、町民、民間事業者などが手を携えた協働による地域づくりをより一層展開してまいります。

特定放射性廃棄物の最終処分に関する法律に基づき実施されている文献調査においては、調査結果や地層処分事業の技術・安全性を含む事業内容などについて、町民の皆さんが正しい知識を身につけられる機会と安心して話し合いが持てる環境の構築に努めてまいります。

防災対策については、気象変動に伴い近年多発している自然災害をはじめ地震、津波などさまざまな災害を想定した防災訓練の実施と検証に取り組み、町民の防災に対する意識の向上と防災備蓄品の計画的更新、避難所機能の充実、強化を図り、住民生活の安全・安心に努めてまいります。



# 行財政分野

## ～行財政改革～

財政状況は非常に厳しい運営が予想される中、地域の特性を活かしながら、個性豊かで活力あるまちづくりと地域社会を実現するため、人材や財源などの経営資源の有効活用と積極的な取り組みが求められております。

限られた行財政資源を最大限活用し、きめ細やかな行政サービスの提供や地域の課題に効率的に対応できるよう、さらなる職員の意識改革と研修の充実による実務能力の向上や潜在能力の発揮とともに、政策立案能力の習得、前例にとらわれない柔軟な発

想で時代に即した各種事業の抜本的な見直し、再構築を推進してまいります。

## ～町税～

現年度課税分の収納向上を基本に徴収体制を強化し、未収入額の減少を図ってまいります。

滞納者に対しては、負担の公平性を確保するため、財産調査などを行い、北海道及び弁護士と連携して滞納処分を実施してまいります。

# 教育行政執行方針

加速度的に変化する社会情勢と厳しい財政状況の中、教育行政の執行に特段のご配慮をいただいておりますことに、心より感謝申し上げます。

日々進歩する情報化社会や国際化の進展などにより、人々の価値観や働き方が変化する中で、誰もが生涯にわたって豊かな生活を送るために、教育は普遍的な営みであり、その役割の重要性は益々大きいものとなっております。

このように日々変化する社会の中で、子どもたちをはじめ、町民誰もが生きがいを見いだすことができる文化活動・スポーツ活動を推進するため、第2次寿都町教育振興基本計画に基づき、学校教育並びに社会教育の推進に努めてまいります。



## 教育分野

### ～確かな学力の育成～

教育をめぐる環境の変化の中で、これからの社会を生きるために、子どもたち一人ひとりが「生きる力」を育む基礎学力の定着や柔軟な発想、更には知識の理解の質を高めることで、資質・能力を育むことが求められます。

義務教育の9年間、高校の3年間の連続性、系統性ある教育活動を推進するため、寿都町小中高連携推進委員会による授業交流・乗り入れ授業の実施や、総合的な学習の指導計画の見える化により、各学校間連携の充実を図ってまいります。

寿都高校については、地域の最終教育として存続させるため、公設民営塾の利用を促すためのPRを行い、基礎学力の強化を図りながら支援を継続してまいります。

英語教育の推進については、子どもたちが英語に触れる機会を創出するため、外国人との交流事業の推進や教職員の英語指導力向上に努めてまいります。

学校教育を支える基盤であるICT機器の活用については、児童生徒・教員が有効に活用できるようサポート体制を継続して整備してまいります。



### ～豊かな心の育成～

子どもたちが、集団の中でより良い人間関係を構築することが学校生活で重要であると捉え、他者との対話を通じて相手の考えを理解し、自らの意思を伝えることができるコミュニケーション能力を育成してまいります。

道徳教育ではルールやマナーなどの遵守意識を身に付けるとともに、寿都町にある地域資源を活かしたさまざまな体験活動で、ふるさとへの誇りと愛着心を育てる「ふるさと教育」を推進し、心豊かな人間性を育ててまいります。

### ～健やかな体の育成～

心身ともに健やかに生活するためには、子どもの頃からの基礎体力づくりが重要です。学校生活の中で継続的な運動などを実施し、運動習慣の確立に向け取り組んでまいります。

部活動については、各競技団体と協議を行い、外部指導者を確保し地域展開を推進してまいります。

学校給食については、地場産品を活用した安全・安心で喜ばれる給食の提供や、食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付ける食育を推進してまいります。



## ～信頼される学校づくり～

地域の宝である子どもを育むため、地域と学校が教育目標やビジョンを共有して連携・協働した「地域とともにある学校づくり」を進めてまいりました。「地域の絆を紡ぐ教育」を目指す姿として、コミュニティスクールの活動を通じて、「学校を拠点とした地域づくり」を目標に、学校発信の地域づくり活動を活性化し、地域と学校の双方向による「地学協働」の取り組みを推進してまいります。

教職員の資質向上では、学校教育の充実を図るうえで、子どもたちの教育に直接携わる教職員の指導力が大きく影響するため、教職員が専門性を高めて教育活動ができるよう、研究授業や研修会への積極的な参加を促し、資質・能力の向上に努めてまいります。

子どもたちの生命を守ることを最優先とし、近年の猛暑による熱中症に対応した学校危機管理マニュアルの遵守や、災害時などの緊急時に自ら適切な行動ができるよう、防災意識の向上を図るとともに、町民全体で見守りを行える環境整備を進めてまいります。



## ～家庭教育支援～

家庭教育は教育の原点であり、家族のふれあいから温かな愛情を受けて、健やかに心身を育むことが求められています。「あいさつ」や「早寝・早起き・朝ごはん」など基本的な生活習慣や生活能力、情報リテラシーを身に付けられるよう、保育園などの関係機関と連携を取りながら、家庭教育への支援をしてまいります。

## ～活力ある地域コミュニティの形成～

活力ある地域をつくるためには、町民の主体的な学びが重要であるため、各種社会教育団体の活動などの活性化を推進してまいります。

学校の教育活動を積極的に支援する地域学校協働本部ボランティアの支援を得ながら、子ども教室や自然体験キャンプなどを通じ、子どもの社会性・主体性を育むと同時に、次代を担うリーダーの育成を推進してまいります。

## ～運動・健康づくりの推進～

健康で充実した生活を送るためには、日常的な運動習慣の定着化が必要であり、引き続き各種運動教室を開催し、健康に関する意識を根付かせ、スポーツ振興と健康増進を図ってまいります。



## ～文化の伝承・振興～

芸術や文化活動は、生活に潤いと安らぎを与え、心の豊かさを育みます。町民の創作活動の成果を発表する機会として「総合文化祭」を開催してまいります。

国の史跡指定である「旧歌棄佐藤家漁場」は、整備基本計画の策定に向け準備を進めてきたところではありますが、整備を休止し、当該施設での各種事業や小中学校の総合的な探求の時間での見学などを通じて、町民が身近に歴史を感じられる事業を行い、将来の整備に向けた取り組みを展開してまいります。



## ～生涯学習活動支援と環境整備～

生涯学習の活動の場である総合文化センターでは、町民ニーズに対応した講座の開設による学習の機会を提供してまいります。

建設から約30年を過ぎ老朽化が進んでいることから、大規模改修を実施し施設の維持管理に努めてまいります。

# 令和7年度寿都町予算

# 一般会計歳入歳出54億6,600万円

令和7年度一般会計の予算規模は54億6,600万円で、前年比1.3%の増加となっています。

また、一般会計と特別会計を合わせた総額は、65億8,900万円で前年比1.4%の増加となっています。

(単位：千円・%)

会計区分	令和7年度	令和6年度	差引	伸率
一般会計	5,466,000	5,398,000	68,000	1.3
特別会計				
国民健康保険事業特別会計	628,000	611,700	16,300	2.7
後期高齢者医療特別会計	60,600	57,600	3,000	5.2
介護保険事業特別会計	434,400	433,800	600	0.1
計	6,589,000	6,501,100	87,900	1.4

会計区分	令和7年度	令和6年度	差引	伸率
公営企業会計				
簡易水道事業会計	187,314	153,099	34,215	22.3
うち収益的支出(減価償却費を含む)	106,996	112,332	△ 5,336	△ 4.8
うち資本的支出	80,318	40,767	39,551	97.0
公共下水道事業会計	276,171	274,828	1,343	0.5
うち収益的支出(減価償却費を含む)	180,733	176,985	3,748	2.1
うち資本的支出	95,438	97,843	△ 2,405	△ 2.5
風力発電事業会計	914,536	828,185	86,351	10.4
うち収益的支出(減価償却費を含む)	489,252	567,158	△ 77,906	△ 13.7
うち資本的支出	425,284	261,027	164,257	62.9

歳出 性質別内訳 (単位：千円・%)

区分	予算額	比率
経常的経費	40億8,879万円	74.8%
投資的経費	7億2,294万円	13.2%
その他経費	6億5,428万円	12.0%

区分	予算額	比率
人件費	719,300	13.2
物件費	1,366,929	25.0
維持補修費	221,173	4.0
扶助費	209,779	3.8
補助費等	795,491	14.6
公債費	776,115	14.2
普通建設事業費	722,938	13.2
積立金等	276,257	5.1
繰出金	378,018	6.9
計	5,466,000	100.0

## 令和7年度の主な事業

主な事業は、令和6年度策定のまちづくり戦略に基づき具体的な再エネ導入の実証などを取り進める「CO<sub>2</sub>フリーの循環型地域社会づくり推進事業」、除排雪などに使用する建設機械を更新する「除雪機械整備事業」、寿都温泉ゆべつゆの電気設備などの劣化に伴う「寿都温泉設備改修事業」などを予定しています。



## 歳入の主な内容(一般会計)

(単位：千円・%)

区分	令和7年度		令和6年度		差引	伸率
	予算額	比率	予算額	比率		
町税	246,062	4.5	237,858	4.4	8,204	3.4
使用料・手数料	62,308	1.1	65,085	1.2	△ 2,777	△ 4.3
繰入金	966,907	17.7	1,076,440	19.9	△ 109,533	△ 10.2
諸収入	259,381	4.7	268,784	5.0	△ 9,403	△ 3.5
寄附金	1,000,006	18.3	1,000,006	18.5	0	0.0
その他	46,327	0.9	35,059	0.7	11,268	32.1
小計	2,580,991	47.2	2,683,232	49.7	△ 102,241	△ 3.8
地方交付税	1,854,000	33.9	1,854,000	34.3	0	0.0
国・道支出金	457,919	8.4	365,278	6.8	92,641	25.4
町債	472,300	8.6	388,400	7.2	83,900	21.6
その他	100,790	1.9	107,090	2.0	△ 6,300	△ 5.9
小計	2,885,009	52.8	2,714,768	50.3	170,241	6.3
合計	5,466,000	100.0	5,398,000	100.0	68,000	1.3

### ① 自主財源について

繰入金が前年比10.2%減少しているのは、ふるさと振興基金などの基金繰入金減少に伴い、1億953万円減少したものです。

### ② 依存財源について

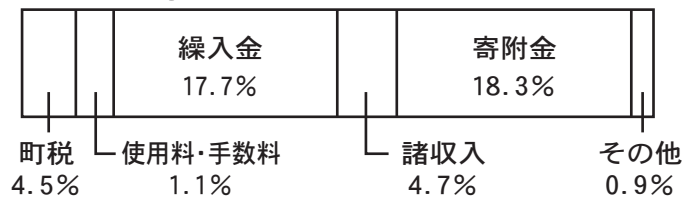
町債が前年比21.6%増加しているのは、除雪機械整備事業や寿都温泉設備改修事業に係る借入などにより、8,390万円増加しています。

## 歳出の主な内容(一般会計)

(単位：千円・%)

区分	令和7年度		令和6年度		差引	伸率
	予算額	比率	予算額	比率		
議会費	41,392	0.8	38,538	0.7	2,854	7.4
総務費	2,237,370	40.9	2,026,801	37.5	210,569	10.4
民生費	666,423	12.2	643,961	11.9	22,462	3.5
衛生費	351,483	6.4	334,258	6.2	17,225	5.2
農林水産業費	94,644	1.7	241,206	4.5	△ 146,562	△ 60.8
商工費	107,094	2.0	93,642	1.7	13,452	14.4
土木費	445,260	8.1	568,373	10.5	△ 123,113	△ 21.7
消防費	228,964	4.2	279,192	5.2	△ 50,228	△ 18.0
教育費	514,597	9.4	424,159	7.9	90,438	21.3
公債費	776,115	14.2	745,201	13.8	30,914	4.1
労働費・その他	2,658	0.1	2,669	0.1	△ 11	△ 0.4
合計	5,466,000	100.0	5,398,000	100.0	68,000	1.3

### ① 自主財源 47.2%



### ② 依存財源 52.8%

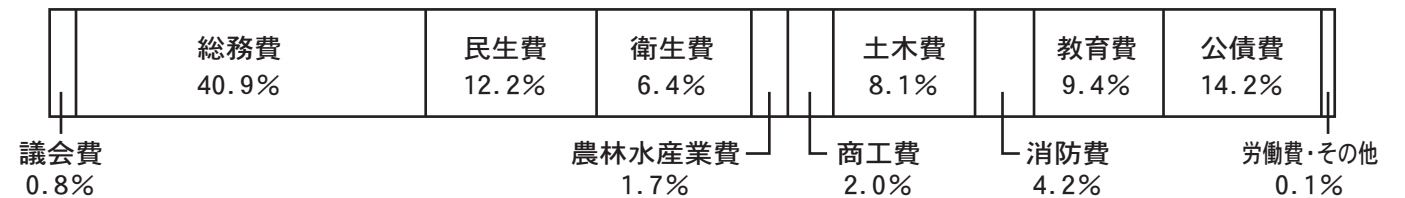


#### ① 自主財源

**町税**：町民税、固定資産税及び軽自動車税など  
**使用料及び手数料**：公営住宅使用料及び戸籍手数料など  
**繰入金**：各種基金の取崩しなど

#### ② 依存財源

**地方交付税**：国が徴収した所得税、酒税及び消費税などの一定割合の額を、地方自治体に一定の行政水準を維持するために交付される。  
**国・道支出金**：国や北海道が交付する負担金や補助金など  
**町債**：公共施設などを整備するために借り入れる資金



主な事業ごとの予算額及び財源内訳などをまとめた「令和7年度寿都町予算のあらまし」を役場庁舎ロビー及び総合文化センターに設置しています。また、希望される方にはお届けするほか、町公式ホームページにも掲載しています。

# 再生可能エネルギーを活用したまちづくりを目指して

町では令和5年度に再生可能エネルギーを活用したまちづくりに向け、その将来像を描いた計画として「CO<sub>2</sub>フリーの循環型地域社会づくりに向けたエネルギービジョン」（広報すつつ令和6年4月号P10、11のとおり）を策定し、令和6年度は再生可能エネルギー（以下「再エネ」）の導入を有効かつ効果的に実践する「まちづくり戦略」について検討してまいりました。

## 《再エネを活用したまちづくりの基本計画》

### 目標1 地域資源を有効活用します

風力発電の維持・拡大を図ります。  
公共施設への再エネ導入を図ります。  
新たな地熱開発を推進します。

### 目標2 安心・安全な生活環境を整備します

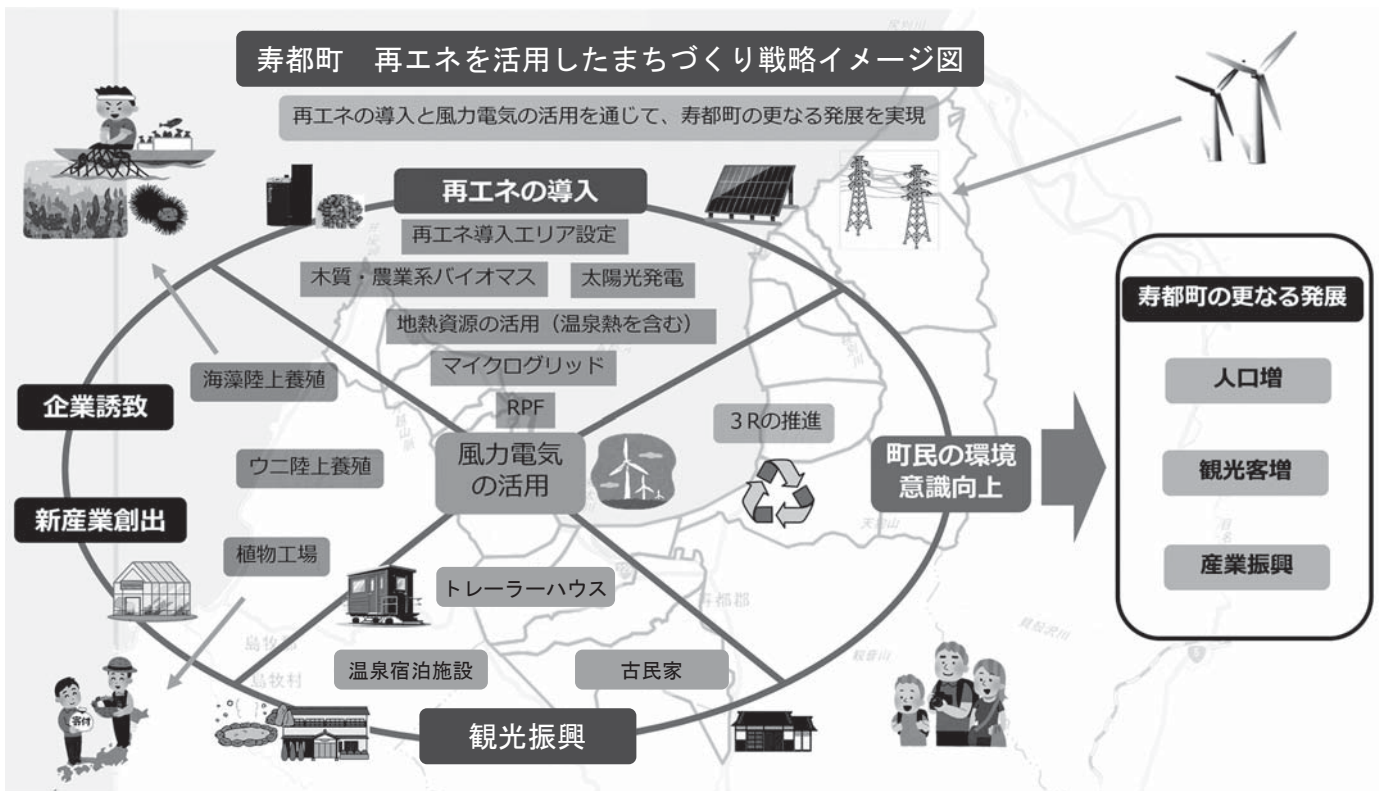
再エネ導入効果を最大化するエネルギーグリッドを構築し、災害時のエネルギーレジリエンスを強化します。

### 目標3 人の流れを活発にし、 賑わいを創出します

再エネを導入した新産業や観光の創出により、町を活性化し賑わいを創出します。

### 目標4 協働し、みんなが活躍する まちづくりを展開します

再エネ導入に関する情報提供により、町民の環境意識の向上を図り、地域の脱炭素を町民参加の取組として展開します。



令和7年度から再生可能エネルギーを効果的に活用し、以下の施策に取り組んでまいります。

#### ◆ 再エネの公共施設への導入

CO<sub>2</sub>及び経費の削減やレジリエンス強化に向け、総合体育館や総合文化センターを中心とした公共施設への再エネ導入を目指します。

#### ◆ 再エネを活用した新産業の創出

磯焼け対策や海の資源回復といった地域課題解決へ向け、再エネを導入した海藻養殖事業など新たな産業の創出を目指します。

#### ◆ 地熱・温泉熱の活用検討

新たに活用可能な地熱源の調査を進め、産業振興や観光振興へ繋げるための活用について検討します。

#### ◆ 企業誘致の検討

再エネの活用や地域特性といった優位性による企業誘致について引き続き検討します。

## 診療所の入院について

寿都診療所は、平成17年の開所以来入院患者さんを受け入れ、国が定める「地域包括ケアを支える有床診療所」として、高次医療機関と緊密に連携しながら、地域で求められる幅広いニーズに応えるべく日々努力してきました。入院治療の現状と、体制を維持していくための取り組みについてお知らせします。



所長 今江 章宏

### 寿都診療所の入院の現状

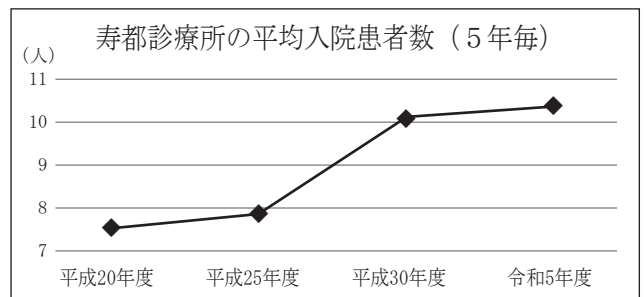
寿都診療所の入院の役割としては、具体的に以下があげられます。

- ・肺炎、心不全、腰椎圧迫骨折などのよくある急病で、外来通院が困難な場合の治療
- ・高次医療機関での入院治療が必要な場合の転院調整と初期治療
- ・高次医療機関での入院治療を終えた後のリハビリや自宅・施設への退院調整
- ・余命が限られた状態（がんの末期を含む）での緩和ケアと看取り

病床数は19床を標榜していますが、救急告示医療機関として急患を受け入れる必要があるため、常に満床とするわけにはいかず、普段からある程度の余裕を持つておく必要があります。

また、夜間は看護職員2名体制で、時間外受診・救急車対応も同時に行うため、現実的に受け入れ可能な患者数には限界があります。

しかしながら、徐々に患者数は増えており、ここ数年は平均入院患者数が10名程度で推移しています。入院患者さんの高齢化に伴い、医療面だけでなく介護面でもさまざまなケアが必要となっています。看護職員の夜勤・待機当番※の負担は大きく、今後の持続可能性を踏まえると大きな課題と考えています。



※待機当番：緊急時に備えて自宅で待機する勤務形態

### 持続可能な入院体制のために

他の地域と比べても高次医療機関への距離が遠い寿都町の地理的状況を踏まえると、これから人口減少・高齢化が進む中でも、できる限り「地元で急病対応が可能な入院体制」を維持していきたいと考えています。同時に「緩和ケアと看取り」についても、できる限り住み慣れた地元で最期の大切な時間を過ごしていただくために、引き続き力を入れていきたいと思えます。

一方で、病床数には限りがあるため、数か月以上の長期療養の受け入れは難しく、治療の目処がある程度たった際には、自宅や介護施設への速やかな退院調整をお願いしているのが現状です。

最近では、町内の介護施設も常に満員となっており、町外の施設も含めて退院調整をせざるを得ない状況が続いています。患者さんやご家族、介護福祉関係の皆さんには、日頃からご理解・ご協力をいただいております。この場を借りて改めて感謝を申し上げます。

これからも、地域の皆さんに支えていただきながら、できる限り今の入院機能を維持できるように努力してまいりますので、引き続きご支援の程よろしく願いいたします。

令和7年度医師体制表につきましては、くらしのお知らせガイド4月号をご覧ください。

# 寿都町 スポーツ表彰

町では、スポーツ振興を図ることを目的に、スポーツで優秀な成績を収めた方やスポーツ振興に寄与した方を称え、表彰を行いました。

受賞された皆さまへ敬意を表しますとともに、各賞の功績をご紹介します。今後ますますのご活躍をご祈念いたします。

## スポーツ振興賞

### 寿都町バドミントン協会

令和元年度から寿都JBCをはじめ、寿都中学校や寿都高等学校の生徒たちの指導にも携わり、児童・生徒の健全育成に貢献されました。また、講習会や近隣町村との交流大会などを開催することで選手の育成に努め、本町におけるバドミントン競技の普及発展に尽力されました。

## スポーツ栄誉賞



### 山田 蒼汰 (寿都小6年)

「NPB12球団ジュニアトーナメントKONAMICUP2024」  
準優勝

令和6年12月に開催された上記大会において、北海道内の小学5・6年生から選出されるファイターズジュニア16名に選ばれ、主に投手として活躍、準優勝の成績に輝きました。

## スポーツ優秀賞



### 石澤 奏奈 (寿都小4年)

第21回北海道小学生秋季ソフトテニス選手権大会兼第24回全国小学生ソフトテニス予選会(4年生以下女子ダブルス)  
優勝 他



### 近田 紫万 (寿都小4年)

第21回北海道小学生秋季ソフトテニス選手権大会兼第24回全国小学生ソフトテニス予選会(4年生以下女子ダブルス)  
優勝 他



### 山田 優衣 (寿都小4年)

第21回北海道小学生秋季ソフトテニス選手権大会兼第24回全国小学生ソフトテニス予選会(5年生女子ダブルス)  
優勝 他



### 川地 優生 (潮路小4年)

第38回全十勝オープンバドミントン大会  
5年生以下男子ダブルス 第3位



### 山本 湊功 (寿都小5年)

第38回全十勝オープンバドミントン  
5年生以下男子ダブルス 第3位



### 三木 心乃香 (寿都中2年)

第95回道南選手権大会水泳競技大会  
13歳~14歳女子50m背泳ぎ  
優勝

## スポーツ奨励賞

### 《個人》

**大島 楓空 (寿都小4年)**  
後志小学生バドミントン大会 兼 第38回全十勝オープンバドミントン大会小樽地区予選会  
4年生以下男子ダブルス 準優勝

**小野 遥人 (寿都小4年)**  
後志小学生バドミントン大会 兼 第38回全十勝オープンバドミントン大会小樽地区予選会  
4年生以下男子ダブルス 準優勝

**八戸 慎 (寿都小4年)**  
第38回小樽地区バドミントン選手権大会 兼 なの花薬局カップ第43回北海道小学生バドミントン大会小樽地区予選会  
4年生以下男子ダブルス 準優勝

**大島 結桜 (寿都小5年)**  
後志小学生バドミントン大会 兼 第38回全十勝オープンバドミントン大会小樽地区予選会  
5年生以下女子ダブルス 準優勝

**真壁 希空 (潮路小5年)**  
後志小学生バドミントン大会 兼 第38回全十勝オープンバドミントン大会小樽地区予選会  
5年生以下女子ダブルス 準優勝

**上杉 瑚葉 (潮路小6年)**  
第38回小樽地区バドミントン選手権大会 兼 なの花薬局カップ第43回北海道小学生バドミントン大会小樽地区予選会  
6年生以下女子ダブルス 第3位

**八戸 美沙 (寿都小6年)**  
第38回小樽地区バドミントン選手権大会 兼 なの花薬局カップ第43回北海道小学生バドミントン大会小樽地区予選会  
6年生以下女子ダブルス 第3位

**徳田 海聖 (潮路小5年)**  
第38回小樽選手権小学生の部兼第43回北海道小学生小樽地区大会 (バドミントン)  
5年生以下男子シングルス 第3位 他

**千葉 遥斗 (寿都小4年)**  
第30回小樽小中学校・高校水泳競技大会  
小学3～4年男子2.5mバタフライ 優勝

**山本 実和 (寿都小6年)**  
第30回小樽小中学校・高校水泳競技大会  
小学5～6年女子100m平泳ぎ 優勝

**千葉 蓮絆 (寿都中1年)**  
第30回小樽小中学校・高校水泳競技大会  
中学生男子50m平泳ぎ 優勝

**菅原 綺乃 (寿都中1年)**  
後志中学校新人ソフトテニス大会  
女子個人 優勝

**宮下 紗季 (寿都中1年)**  
後志中学校新人ソフトテニス大会  
女子個人 優勝

**石澤 鈴来 (寿都中1年)**  
後志中体連ソフトテニス大会  
女子個人 準優勝 他

**蛭名 陽菜 (寿都中1年)**  
後志中体連ソフトテニス大会  
女子個人 準優勝 他

**佐々木 翔斗 (寿都小6年)**  
ファイターズベースボールチャンピオンシップU12後志支部大会  
軟式野球 優勝 他

**柴田 さくら (寿都小6年)**  
後志学童軟式野球大会  
軟式野球 第3位

**一戸 奏斗 (寿都中1年)**  
後志卓球選手権大会 (カデットの部)  
男子ダブルス 優勝 他

**岩城 朋孝 (寿都中2年)**  
後志卓球選手権大会 (カデットの部)  
男子ダブルス 優勝 他

**徳田 詩音 (寿都中2年)**  
後志卓球選手権大会 (カデットの部)  
男子ダブルス 準優勝

**本田 心桜 (寿都中3年)**  
第78回国民スポーツ大会卓球競技後志予選会  
少年少女シングルス 第3位 他

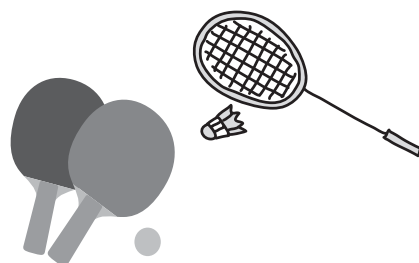
**米澤 芽唯 (寿都中3年)**  
後志中学校バドミントン大会  
女子ダブルス 第3位

**京野 朱璃 (寿都中2年)**  
後志中学校バドミントン大会  
女子ダブルス 第3位 他

**草沢 未莉弥 (寿都中2年)**  
後志中学校新人バドミントン大会  
女子ダブルス 第3位

**岡田 友里奈 (寿都高1年)**  
秋季小樽支部高等学校新人卓球大会  
女子ダブルス 準優勝

**蛭名 翔大 (寿都高3年)**  
第77回北海道高等学校卓球選手権大会  
小樽支部予選会  
男子シングルス 第3位



### 《団体》

**寿都ソフトテニス少年団**  
後志中学校新人ソフトテニス大会  
女子団体 優勝

**寿都中学校女子バドミントン部**  
後志中学校バドミントン大会  
女子団体 準優勝

**寿都中学校男子卓球部**  
後志中学校卓球大会  
男子団体 優勝

**寿都中学校女子卓球部**  
後志中学校卓球大会  
女子団体 優勝

敬称略、学年は3月現在

## 除雪ボランティア 寒い中ありがとうございました！

一人暮らしの高齢者世帯を対象とした除雪ボランティア活動が寿都建設協会の皆様のご協力により3月3日に行われました。

固く凍った雪が多く、高齢者の方々を困らせていましたが、スコップや除雪車を使い、軒下や窓付近などを一生懸命に除雪してくれた皆様のおかげで、付近に積もった雪はあっという間になくなり、「ありがとう」と感謝の声もきかれました。

除雪ボランティア活動に参加いただいた皆さん、本当にありがとうございました。



## やったね!-むし歯ゼロ!

2月27日に行った3歳児健診の歯科指導で、むし歯がなかったお子さんを紹介します。  
これからも大切な歯を守っていけるよう、親子でむし歯予防に取り組んでください。



ちひろ  
徳野 智大くん  
(歌棄町歌棄)

これから、  
しっかりはみがき  
がんばります!



さえ  
小清水彩恵ちゃん  
(歌棄町美谷)

これからも  
歯みがき  
がんばります!



きょうご  
江草 匡悟くん  
(新栄町)

歯みがきと  
好きになってね!  
(お母さんより)



けい  
松澤 慧くん  
(矢追町)

歯みがき  
がんばります!



## とれたて「風太くん」ニュース

～Vol.87～

今月のニュースは「みなとま～れ寿都」からお届けします。

### みなとま～れニュース 春を告げる「寿おむすび弁当」！

いつも道の駅みなとま～れ寿都をご利用いただきありがとうございます。

路肩の雪もなくなり、春がやってきましたね。みなとま～れ寿都では毎月19日から、春の訪れを感じられる新商品が登場します！

「寿おむすび弁当（900円）」は、寿都近海で水揚げされたサクラマスを中心に、寿都産食材をふんだんに使用したおかずとおむすびがセットになったお弁当です。テイクアウトもできるので、行楽シーズンのドライブのお供にもおすすめです！

道の駅の桜は、例年今月末から見頃を迎えます。館内でゆっくりと休憩しながら、お花見はいかがですか。

皆さまのご来店をお待ちしております！



寿おむすび弁当

#### 寿都町観光交流センター「みなとま～れ寿都」（一般社団法人寿都観光物産協会）

●住所：寿都町字大磯町29-1  
●電話：0136-62-2550

●開館時間：9:00～18:00  
●休館日：【4月～9月】無休

●E-Mail：eki@suttufan.com  
●HP：https://suttufan.com

### お知らせ 春のイベントが続々！

#### 【4月29日(火) 鯨御殿 寿マルシェ】

昨年大好評だった「鯨御殿 寿マルシェ」が、今年も寿都鯨御殿ビューポイントパークで開催されます。寿都商工会青年部によるテント村では、今シーズンの寿かきをどこよりも早く堪能できます！当日は松前神楽の公演も予定され、寿都の食と歴史を楽しめるイベントとなっています。

#### 【5月3日(土)・4日(日) GWみなとま～れ海鮮屋台】

人気のイベント「GWみなとま～れ海鮮屋台」が、道の駅みなとま～れ寿都前広場を会場に5月3日（土）・4日（日）の二日間で開催されます。

巨釜で蒸し上げる蒸しかきや焼きホタテ、どんじゃのりおにぎりなど寿都の春の味覚が大集合します。

#### 【5月25日(日) 寿都湾・春の海フェスタ&軽トラ市】

寿都の一大イベント「寿都湾・春の海フェスタ&軽トラ市」が、道の駅みなとま～れ寿都前広場と大磯商店街通を会場に開催されます。

個性豊かなお店が軒を連ね、大磯商店街通は歩行者天国となります。寿かきをメインにしたここでしか味わえないイベント限定グルメも登場します！

すくすく1歳です

4月生まれ



吉田 夢生くん  
(16日生まれ)

(湯別町下湯別) 裕 貴さん  
末 恵さんの子

ご飯をモリモリ食べる夢生!  
皆に見守られながら元気にすくすく育ててね!

戸籍の窓口

人口 2,612人 (-11) 世帯数 1,543世帯 (-5)  
男 1,295人 (-4) 女 1,317人 (-7)  
(令和7年2月末現在住民基本台帳)

~ごめいふくを お祈りします~

渡島町 木田橋 一さん (3/3) 57歳  
湯別町下湯別 安原 文由さん (3/4) 74歳  
磯谷町島古丹 畑岡 幸純さん (3/5) 86歳  
大磯町 奥野 侘さん (3/21) 85歳

ご寄附ありがとうございました

寿都地区プレジャーボート協議会 (新栄町)  
会長 梶 雅之 様  
水産振興寄附金として 30,000円

## 高齢者肺炎球菌ワクチン接種の実施について

### ■対象者

- ・接種日において65歳以上の方で、今までに一度も接種したことのない方
- ・1回目の接種から5年が経過した方

### ■接種料金 (自己負担)

- 1回目 3,500円
- 2回目 課税世帯 ⇒ 4,000円
- 生活保護及び非課税世帯 ⇒ 2,000円

### ■申込先

町民課健康づくり係 電話 0136-62-2513  
※申込受付後、予診票を送付します。

### ■接種医療機関

寿都診療所 電話 0136-62-2411

## 令和7年度から

## 带状疱疹ワクチン接種を行います

带状疱疹ワクチンは2種類あり、接種方法や料金などは異なりますが、いずれのワクチンも带状疱疹やその合併症に対する予防効果が認められています。医師と相談のうえ、接種しましょう。

### ■対象者

- ・接種日において65歳以上の方で、今までに一度も接種したことのない方

### ■ワクチンの種類と料金 (自己負担)

- ・生ワクチンの場合  
1回接種 3,000円
- ・不活化ワクチンの場合  
2回接種 計20,000円

### ■申込・接種医療機関

寿都診療所 電話 0136-62-2411

## ふる里文芸

### 短歌

花便りスポーツ便り目白押し

思いは遙か甲子園の空

茶の間にはいつも賑わい花だより

テレビ新聞言うまでもなし

二十年勤め終えたる冷凍庫

忘れられし食品溢れるばかり

懐しき昭和の時代百年に

波乱の歴史に思いしみじみ

(老人クラブ短歌)

八十路坂登りつつある我が人生

あと幾年か頂き目指して

春が来る窓より日ざしほのぼのと

お花畑は今年も仲よく

仏前に向いて何を手を合す

東の間ながら杉の香かおる

### 俳句

寄りかかる孫の背ぬくし山笑う

一湾に綱引く声の春の海

春の雪大さ靴跡夕に解け

春めくや行き交う人に笑顔かな

頬かむり結びゆるます春嵐

(老人クラブ俳句)

卒業歌唄った仲間今いずこ

私の先米寿を迎え花が咲く

雪どけ道廢校グラウンド友の顔

石橋 典子

中村 昭風

志田 妙子

亀谷 セツ

佐藤 幸男

青木 文子

松沢 スミ

石橋 典子

中村 昭風

志田 妙子

亀谷 セツ

遠藤 紀子

佐藤 幸男

青木 文子

松沢 スミ

